

手順編

0.エンドパネル（オプション）	▶22						
1.壁掛大便器スタンド	▶23						
2.止水栓	▶25						
3.排水接続管	▶28						
4.コアキャビネット	▶29						
5.大便器	▶32						
6.タンク接続管	▶34						
7.セットタンク	▶35						
8.ウォシュレット	▶38						
9.前板（上）	▶40						
10.棚板・タンク上収納底板用アングル材	▶41						
11.扉	▶43						
12.試運転・確認	▶45						
13.流動レバー	▶49						
14.給水フィルターの清掃	▶49						
	<table><tr><td>手洗器</td><td>あり</td><td>なし</td></tr><tr><td>15.天板</td><td>▶50</td><td>▶53</td></tr></table>	手洗器	あり	なし	15.天板	▶50	▶53
手洗器	あり	なし					
15.天板	▶50	▶53					
16.リモコン	▶55						
17.仕上げ	▶55						
引渡し前の点検	▶裏表紙						

マーク表示について



寒冷地仕様の場合を示します。



電動ドライバー使用禁止です。
手締めしてください。



下穴をあけてください。
(例:φ3の場合)



シールテープを巻いてください。



カットしてください。



ボードアンカーを差し込んでください。



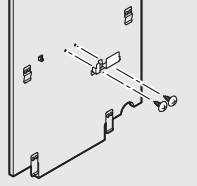
けがきをしてください。



水準器で水平・垂直確認してください。

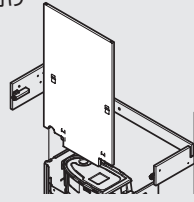
9.前板（上）

1 前板の組み立て



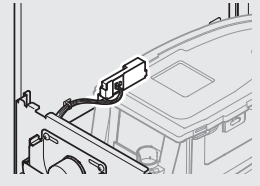
▶ P.40

2 前板の取り付け



▶ P.40

3 マイクロ波センサーの取り付け



▶ P.40

1 前板の組み立て

トラスタッピンねじ
φ3.5×10(2本)

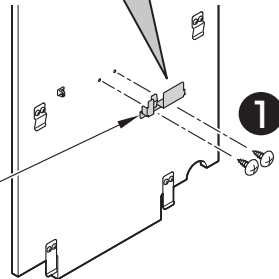
手締めで



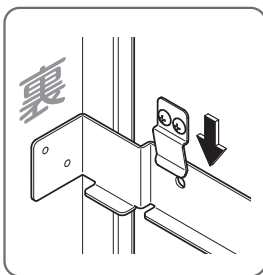
マイクロ波センサー取付金具
※照明部材セットに同梱
されています。

注意

上下の向きを確認

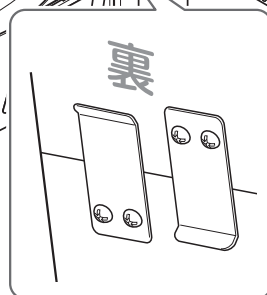
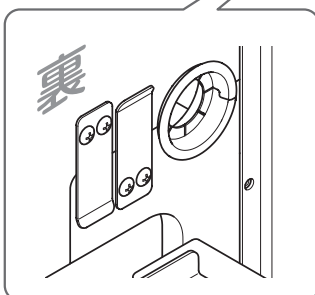


2 前板の取り付け



注意

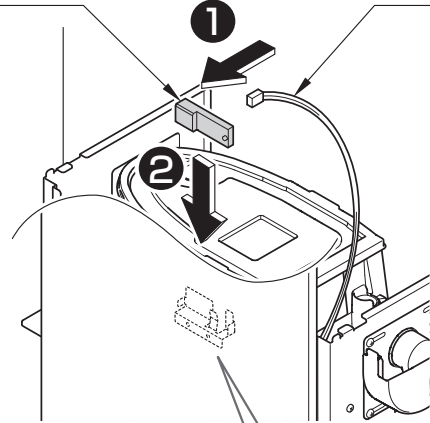
コード類を
はさみこまないこと



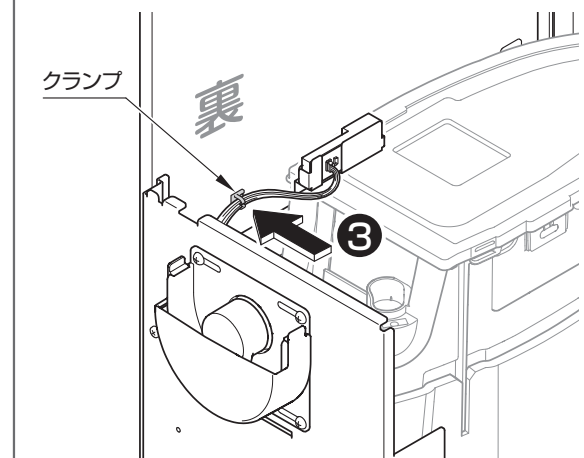
3 マイクロ波センサーの取り付け

マイクロ波センサー

中継ハーネス

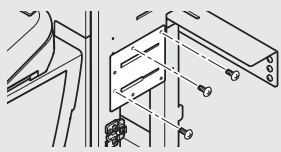


クランプ



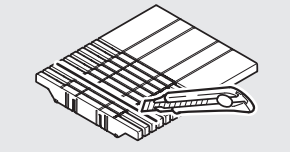
10. 棚板・タンク上収納底板用アンクル材(まるごと収納タイプ)

1 化粧パネルの取り付け



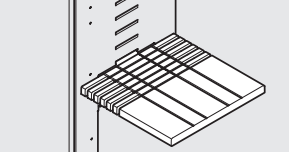
▶P.41

2 棚板のカット



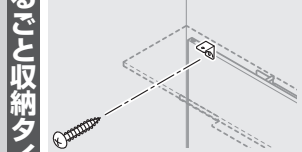
▶P.41

3 棚板の取り付け



▶P.42

4 アンクル材の取り付け



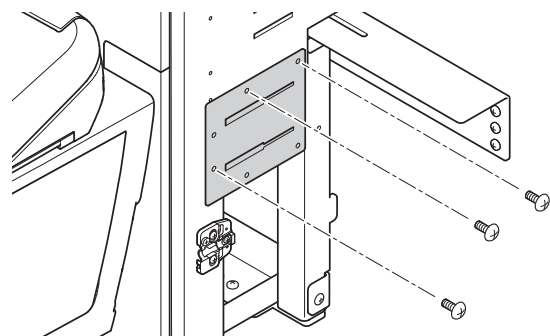
▶P.42

まるごと収納タイプ

1 化粧パネルの取り付け

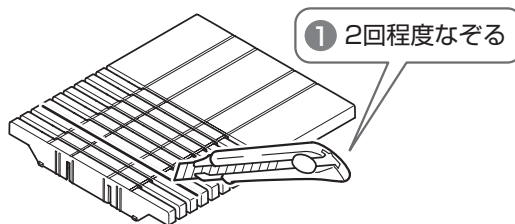
※左右両方に
取り付けてください。

トラス小ねじ
M4×10(各3本)



2 棚板のカット

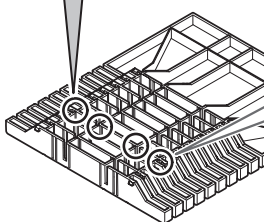
【上面】



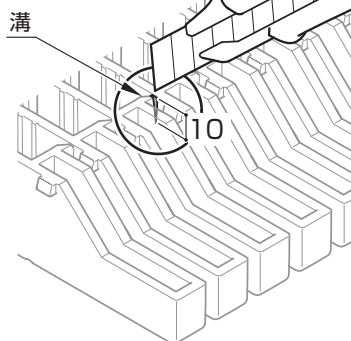
① 2回程度なぞる

【裏面】

けがいた位置を
確認(4カ所)



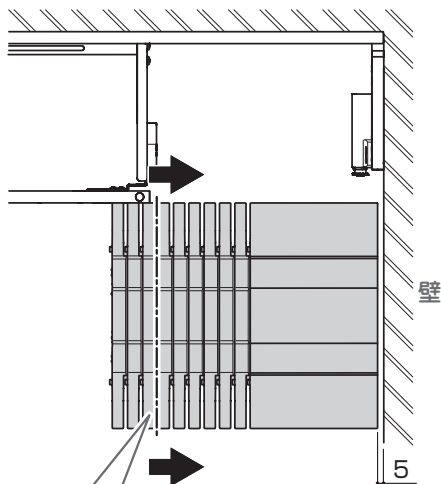
② リブの溝にあわせて切り込みを入れる
(4カ所)



2 棚板のカット

① 設置寸法の測定

【上図】

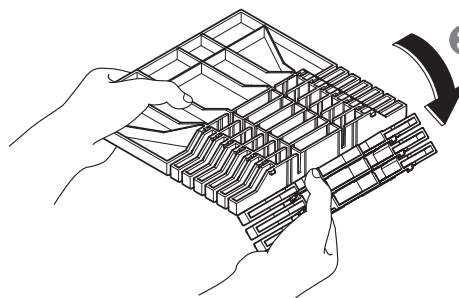


けがき

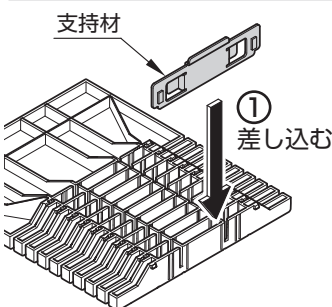
前板の端から壁側寄りに
ある一番近い溝

① 5mm程度
すき間をあけて、
前板に当てる

③ 折る

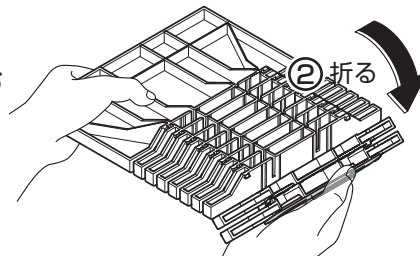


棚板のカット寸法が小さく折りづらい場合



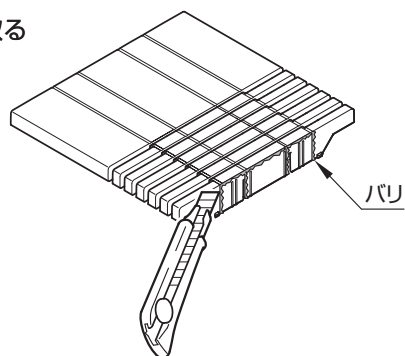
支持材

① 差し込む



② 折る

④ バリを取る



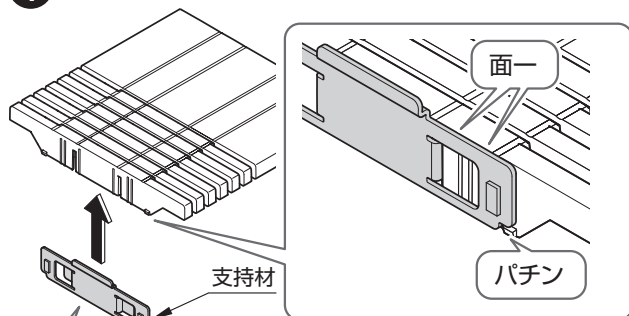
注意

棚板を切断した後は必ずバリを取る

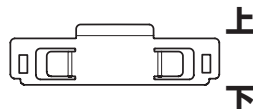
バリ取りが不十分な場合は、切断面だけがをすおそれがあります。

3 棚板の取り付け

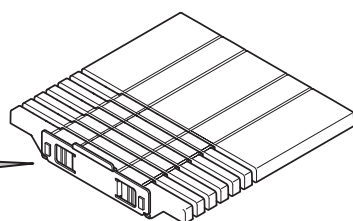
① 支持材の取り付け



支持材の上下に気を付ける



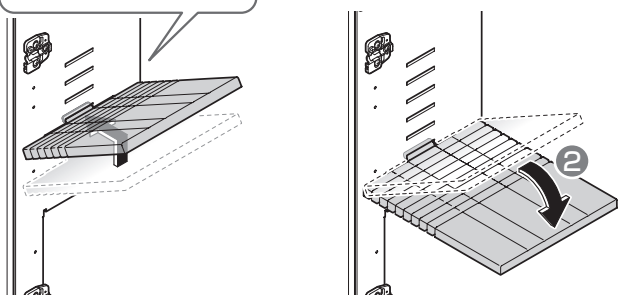
完成図



支持材が外れないことを確認

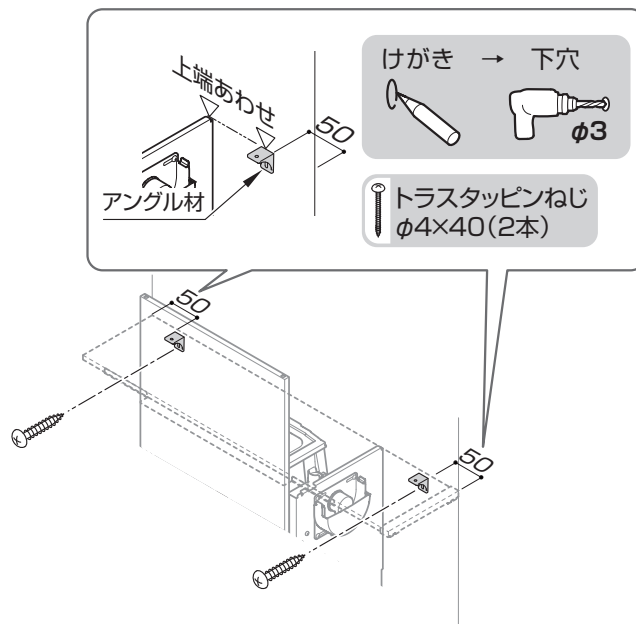
② 棚板の取り付け

① 溝に棚板の支持材を差し込む



まるごと収納タイプ

3 アンゲル材の取り付け



MEMO

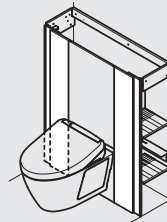
11.扉

1 扉の組み立て



▶P.43

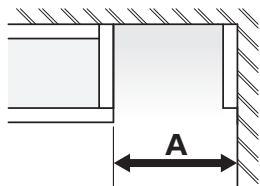
2 扉の取り付け



▶P.43

1 扉の組み立て

① 設置寸法の測定



② 扉の組み立て

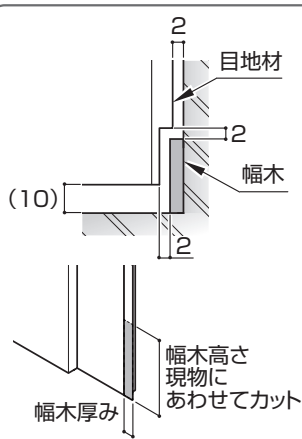
A-3

手締めで

トラスタッピンねじ
φ4×20(2本)本固定用(ここでは使用しない)
▶「17.仕上げ」※養生シートがある場合は取付前に
シートをはがす
※図は右扉セットの場合

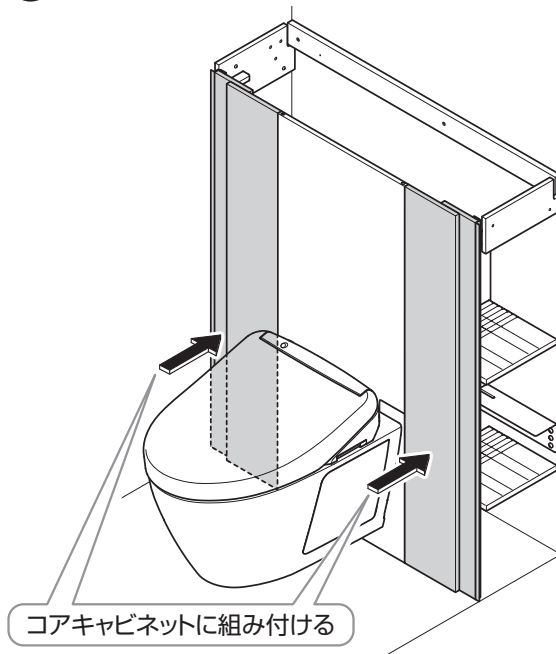
幅木がある場合

カット

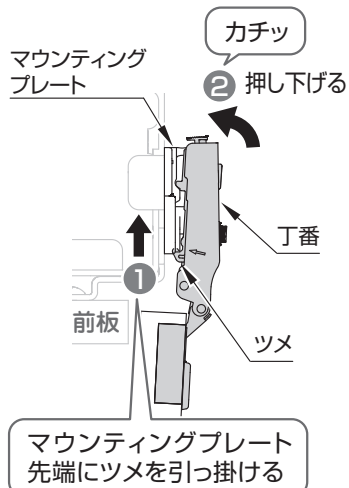


2 扉の取り付け

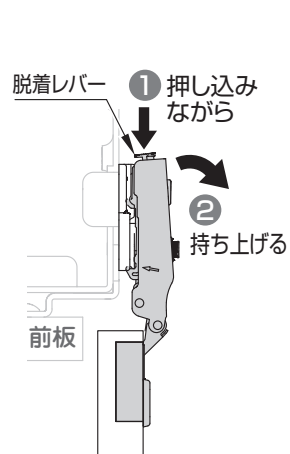
① 扉をコアキャビネットの丁番に取り付け



取り付けかた

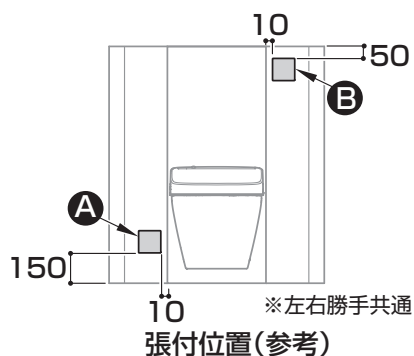
マウンティングプレート
先端にツメを引っ掛ける
丁番本体がきちんと
マウンティングプレートに
装着されているか確認する

取り外しかた



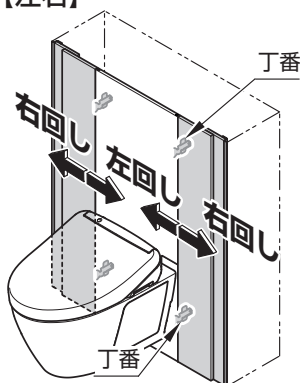
② ラベルの張り付け

- A** 止水栓ラベル
止水栓がある側に張る
- B** 便器洗浄ラベル

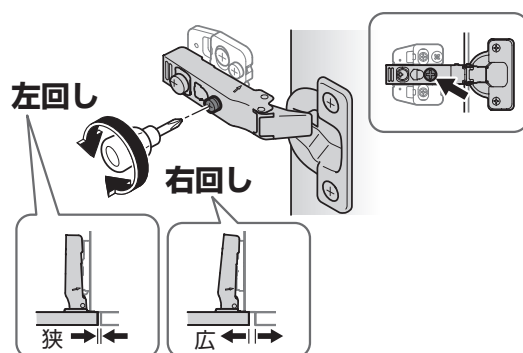


扉の調整

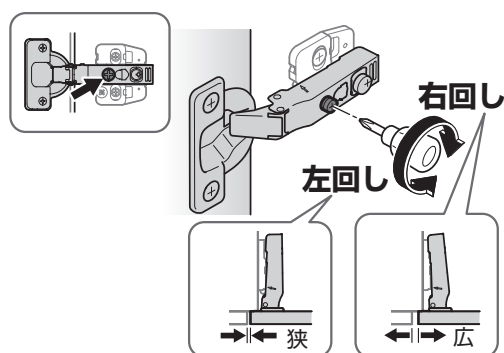
【左右】



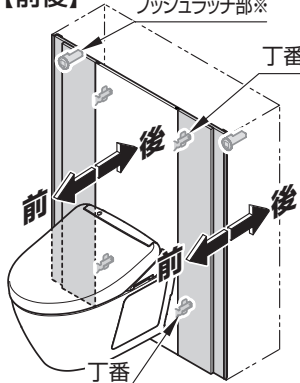
【左扉の場合】



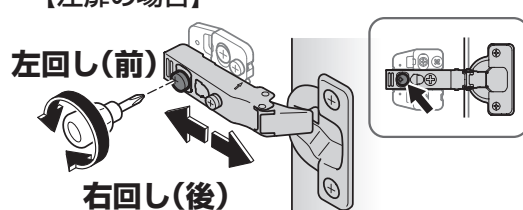
【右扉の場合】



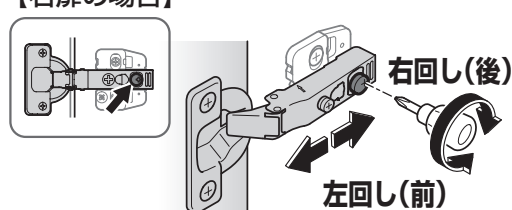
【前後】



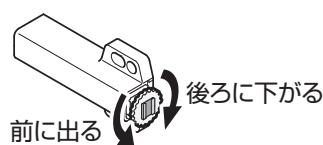
【左扉の場合】



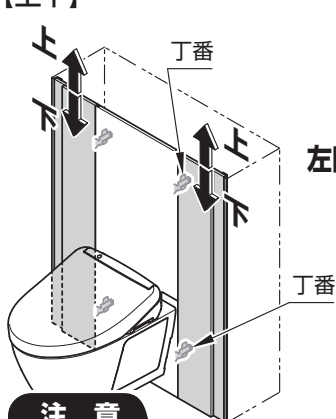
【右扉の場合】



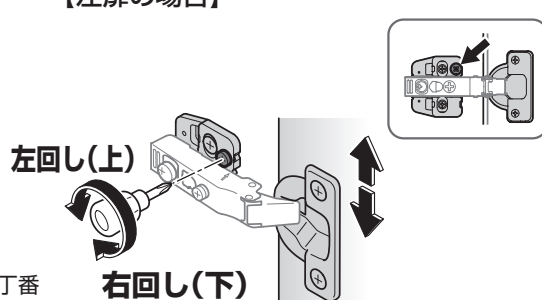
※プッシュラッチ部も
前後調整できます。



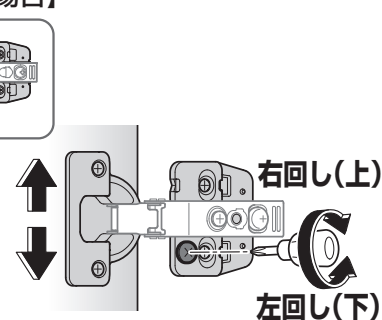
【上下】



【左扉の場合】



【右扉の場合】



注意

扉の上下調整は上下2つの丁番の移動方向をあわせる
逆方向に移動すると扉の動きが固くなることがあります。

※扉の向きによって調整ねじ位置が変わります。

【お引渡し前に】

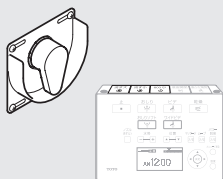
扉の本固定と調整を必ず行ってください。▶P.55

12. 試運転・確認

1 ウォシュレット

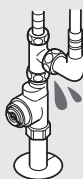
▶ウォシュレット
施工説明書

2 便器洗浄の確認



▶P.45

3 大便器・配管類の 水漏れ確認



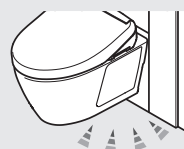
▶P.45

4 水位確認



▶P.46

5 やわらか フロアライト の動作確認

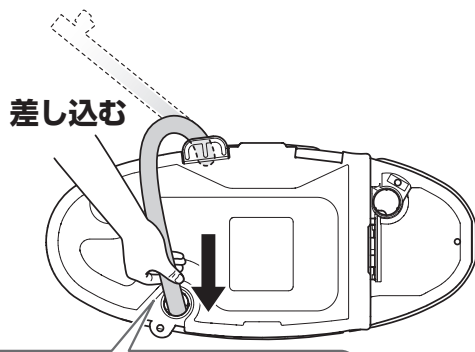


▶P.48

試運転前に

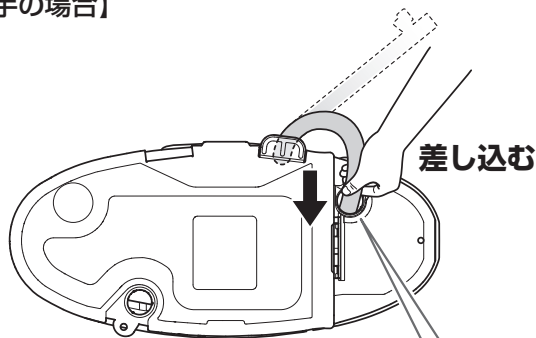
手洗器ありの場合

【左勝手の場合】



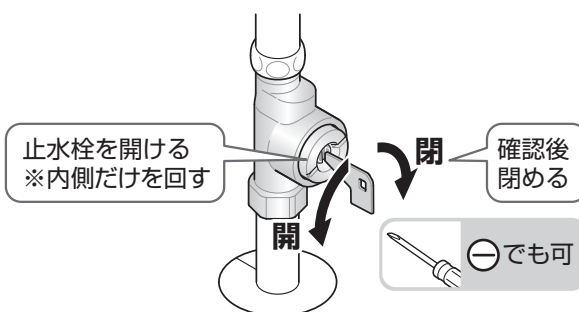
手洗器給水ホースをタンクに差し込む

【右勝手の場合】



手洗器給水ホースをタンクに差し込む

共通



止水栓を開ける
※内側だけを回す

閉

確認後
閉める

でも可

1 ウォシュレット

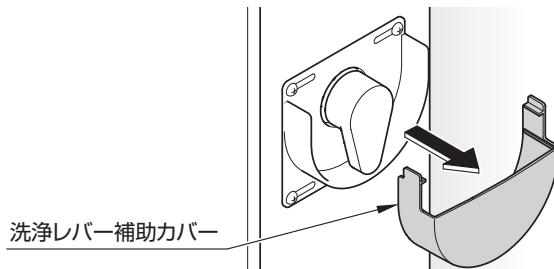
吐水確認をする

▶ウォシュレット施工説明書

2 便器洗浄の確認

洗浄レバー補助カバー

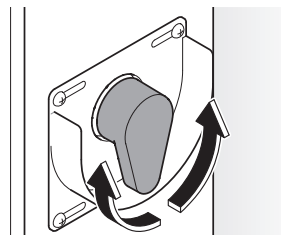
洗浄レバー補助カバーを取り外す



洗浄レバー

【確認ポイント】

- ☐ 大・小洗浄とも正常に行われるか
- ☐ スムーズに回転するか



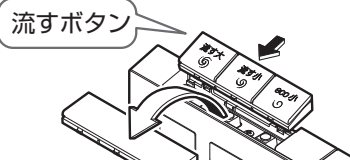
注 意

正常に作動しない場合、洗浄レバーカバーの
取付位置を確認してください。

洗浄レバー補助カバーを取り付ける

リモコン

流すボタンが取り付け
られているか
▶流すボタン取付説明書



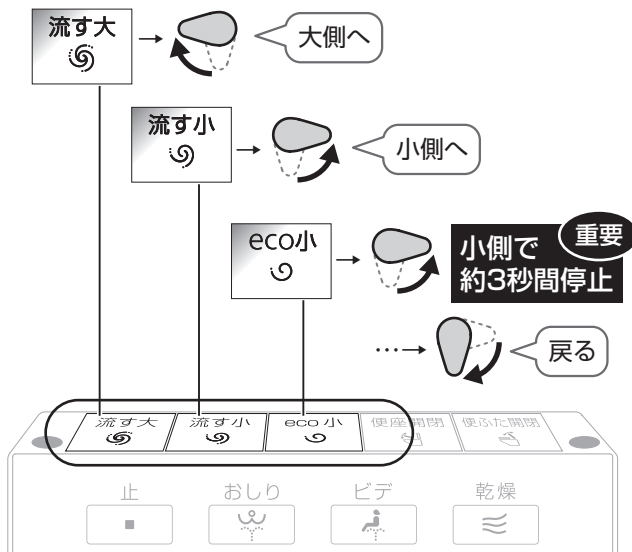
作動確認

【確認のポイント】

□「大」・「小」・「eco小」のボタンを押して、それぞれの
洗浄が正常に行われるか

※連続して押すと作動しません。

約10秒たってから、もう一度ボタンを押してください。



※機種によってデザインなどが異なります。

試運転完了後、「運転入/切」が、「入」になっている
ことを確認する（「運転ランプ」点灯）

「切」のときは、電源プラグをコンセントに差し込んでも
ウォシュレットは作動しません。

※お客様に引き渡すまでに時間があっても「運転入/切」
を切らないでください。

3 大便器・配管類の水漏れ確認

2～3度洗浄させて、水漏れなどがないことを確認する



必ず実施してください

4 水位確認

正常な状態

設定変更不要です。



設定を行うと、洗浄不良に
なる場合があります。

水たまり面が低い

設定変更してください。

▶P.47

たまり面が低い場合の
対応方法」



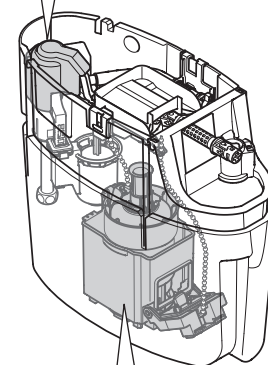
汚物付着の原因になります。
〈水たまり面 低下の理由〉
・排水管に曲がりが多い
・通気が不十分

〈水たまり面の判断に迷ったときは…〉

ペットボトルやバケツなどで徐々に水をたし、
水たまり面が上昇しない場合は正常です。

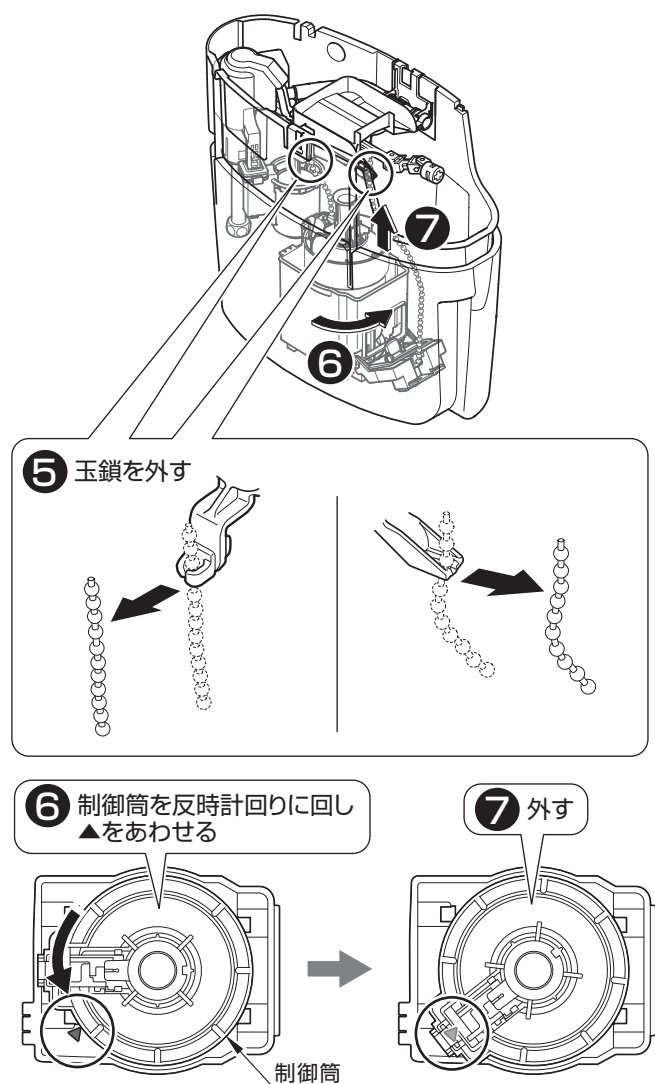
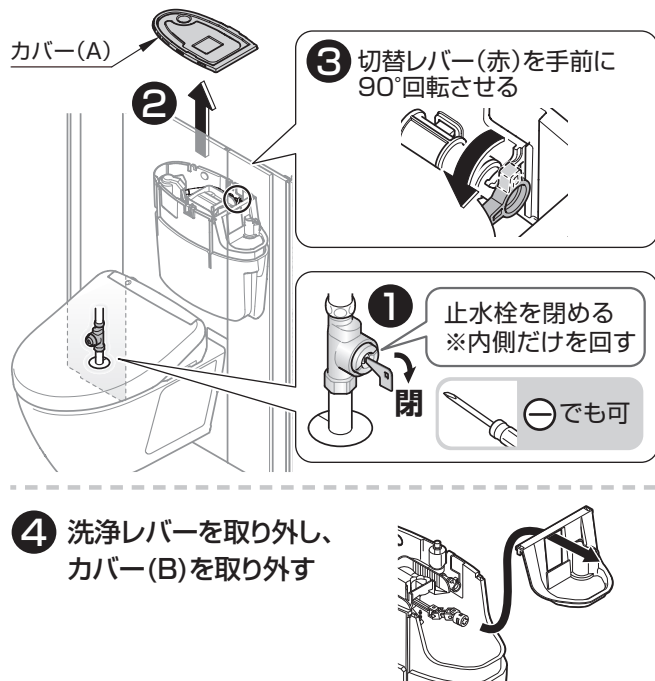
タンク内を調整する際のご注意

漏水防止カバーを
外さない



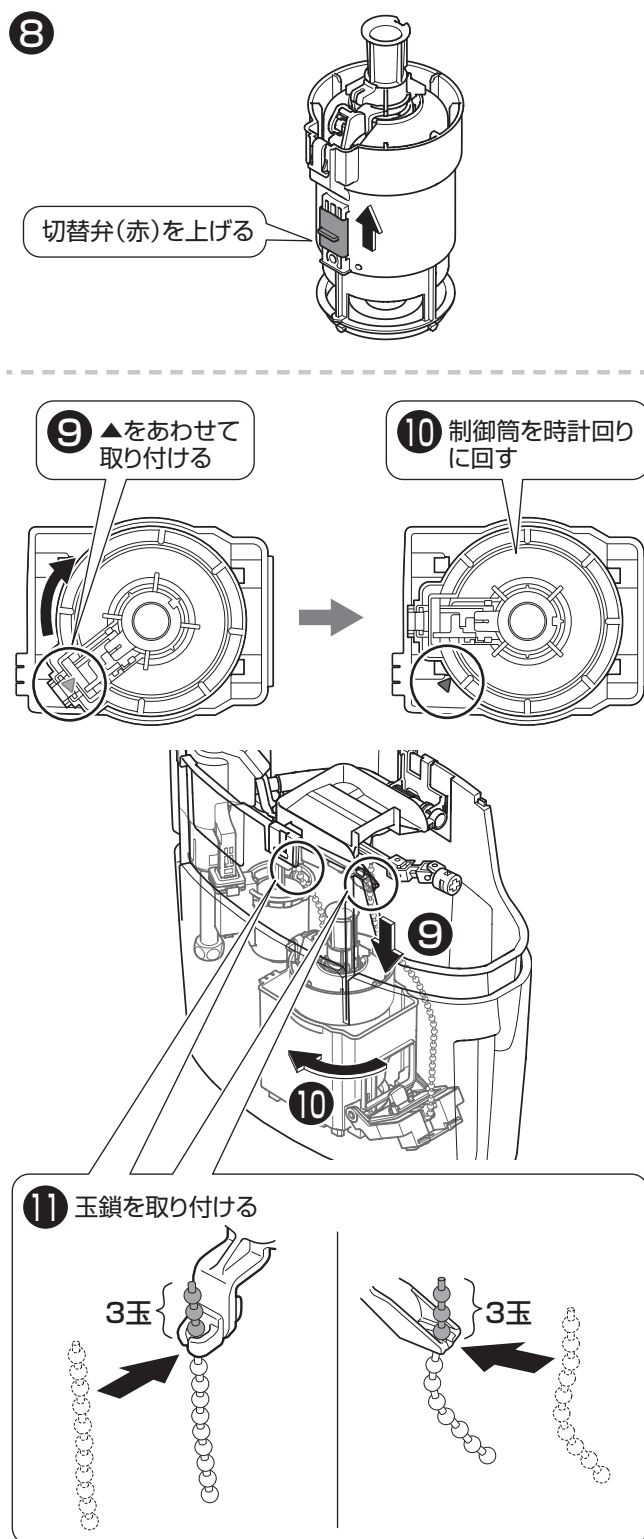
制御筒に力を加えない
排水弁が浮いて、水が流れっぱなし
になるおそれがあります。

水たまり面が低い場合の対応方法

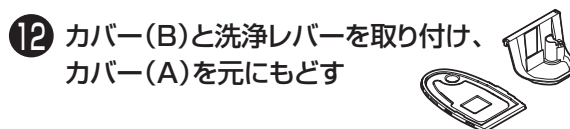


注意

制御筒の取り外し時に樹脂タンクに傷を
付けないこと



正しく取り付けないと止水不良になります。



13 完了後の確認

- ☐ 止水栓を開け、2～3度洗浄させて、水漏れなどがないか
- ☐ 正常に洗浄するか
- ☐ 洗浄後、水たまり面の低下がないか

自治体によって洗浄水量の規制がある場合

【変更前】

大洗浄	4.8L
小洗浄	3.6L
eco小洗浄	3.4L

変更
できます。

大洗浄	6L
小洗浄	4.8L
eco小洗浄	4.6L

大洗浄	8L
小洗浄	7.5L
eco小洗浄	7L

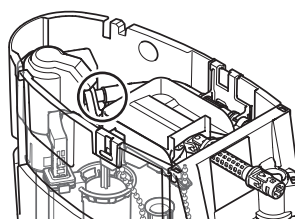
大洗浄6L、小洗浄4.8L、eco小洗浄4.6L仕様への切替方法

①～③

▶P.47右 水たまり面が低い場合の対応方法 の

①～③を実施

④

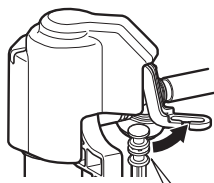


浮玉を外す

⑤

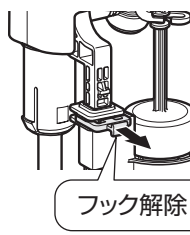
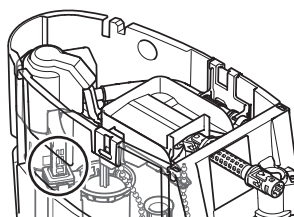


位置を間違えると
給水しない、もしくは
給水が止まらないことがあります。



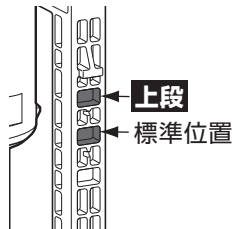
下段の凹部を取り付ける

⑥

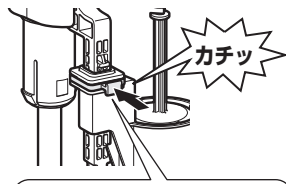


フック解除

⑦



位置を間違えると給水しない、もしくは給水が止まらないことがあります。



カチッ

上段にフックを差し込む

⑧ カバー(A)を元にもどす



⑨ 完了後の確認

- ☐ 止水栓を開け、2～3度洗浄させて、水漏れなどがないか
- ☐ 正常に洗浄するか
- ☐ 洗浄後、水たまり面の低下がないか

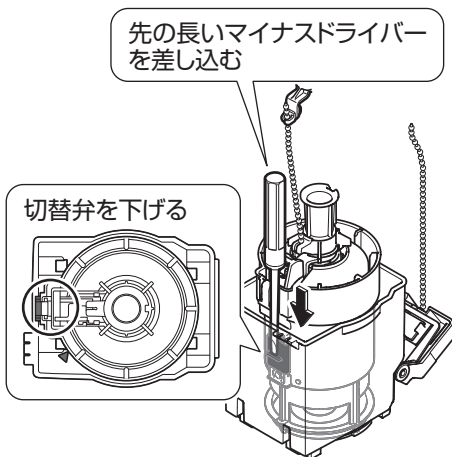
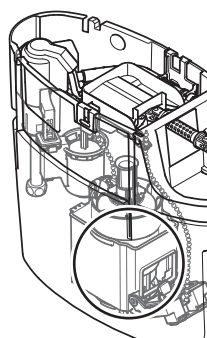
大洗浄8L、小洗浄7.5L、eco小洗浄7L への切替方法

①～⑦

▶P.48左 大洗浄6L、小洗浄4.8L、eco小洗浄4.6L の

①～⑦を実施

⑧



先の長いマイナスドライバー
を差し込む

切替弁を下げる

切替弁を下げられなかった場合

▶P.47右 水たまり面が低い場合の対応方法 の

①～③を実施

⑨ カバー(A)を元にもどす



⑩ 完了後の確認

- ☐ 止水栓を開け、2～3度洗浄させて、水漏れなどがないか
- ☐ 正常に洗浄するか
- ☐ 洗浄後、水たまり面の低下がないか

5 やわらかフロアライトの動作確認

① 電源プラグを差し込む

照明用電源プラグ

ウォシュレット用
電源プラグ

アース線

② 点灯確認

トイレドアを開けて入室して一歩以内でやわらかフロア
ライトが点灯することを確認する
(確認は、トイレ外に出てトイレドアを閉め、約100秒以上
経過した後の入室で実施)

【点灯しないとき】

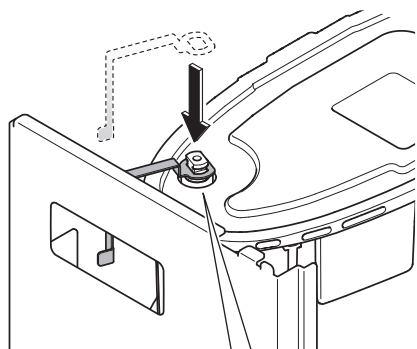
部材の接続を再度確認してください。

・照明部材の取り付け ▶P.31

・マイクロ波センサーの取り付け ▶P.40

13. 流動レバー

 寒冷地の場合



① 上からピンに
差し込む



② レバー止めで
ピンを挟み込む

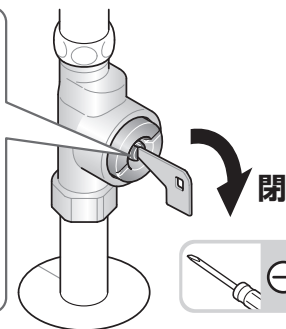
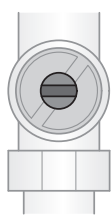
③ 作動確認

- ☐ 流動レバーを手前に回し、水を流す。
- ☐ 作動確認後、流動レバーを奥壁側に回し、閉まることを確認する。
- ☐ 確認後、止水栓を閉める。

14. 給水フィルターの清掃

必ず実施してください

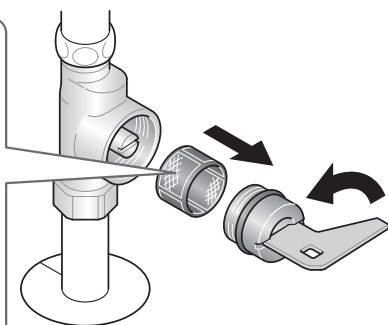
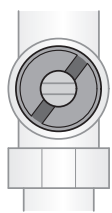
① 止水栓を閉める
※内側だけを回す



閉

でも可

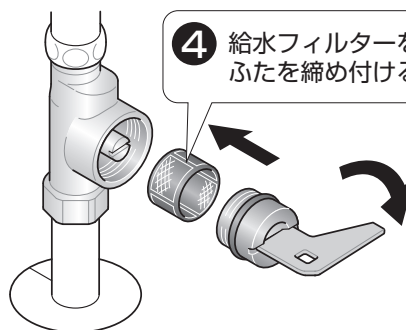
② ふたを開け、
給水フィルターを
取り外す
※外側だけを回す



③ 給水フィルターの清掃



④ 給水フィルターを取り付け、
ふたを締め付ける

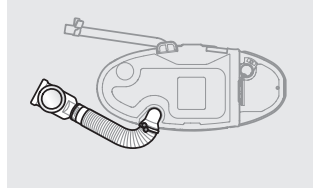


※ 止水栓は必ず商品同梱の専用止水栓(フィルター付き)を
取り付けてください。

15-1. 天板 【手洗器あり】

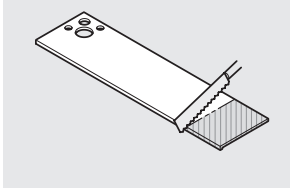
「手洗器なし」の場合は、P.53を参照してください。

1 排水セットの取り付け



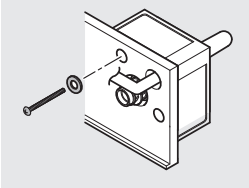
▶P.50

2 天板の加工



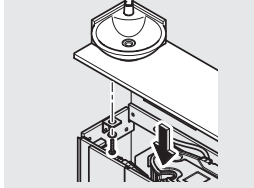
▶P.50

3 手洗器の取り付け



▶P.51

4 天板の取り付け

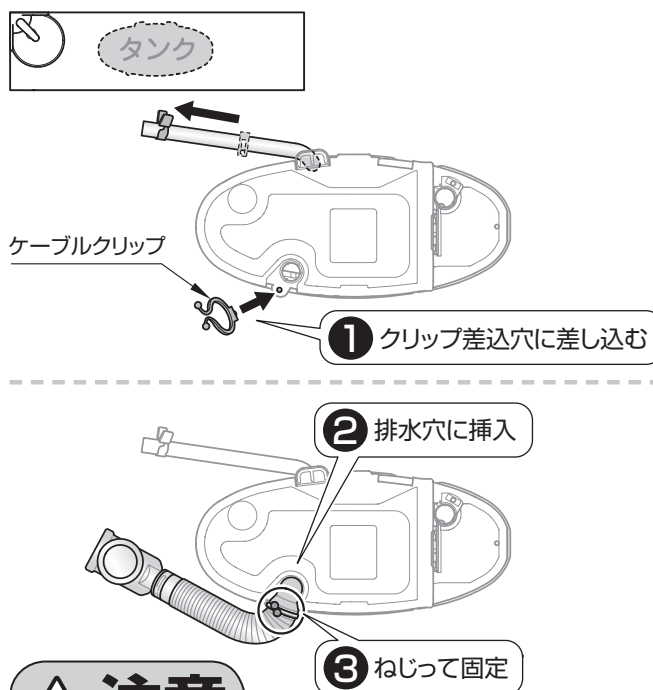


▶P.52

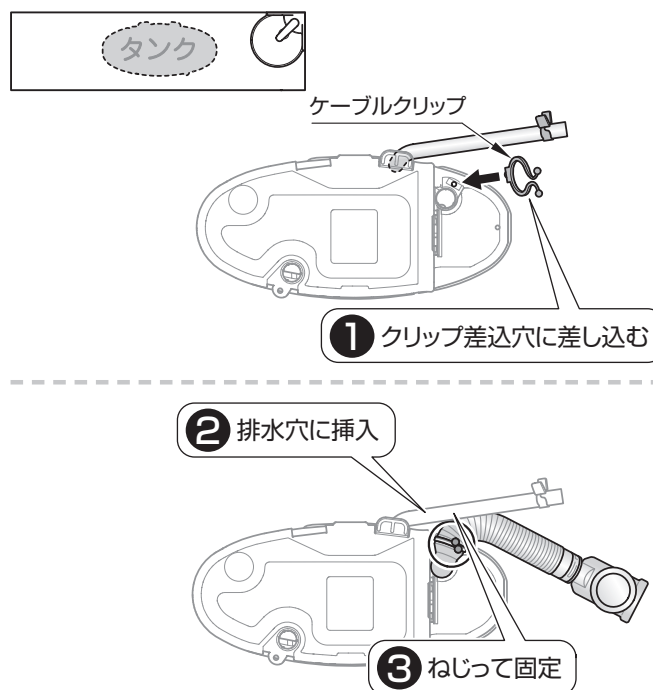
1 排水セットの取り付け

左右勝手違いで、使用する穴位置が異なります。

左勝手の場合



右勝手の場合



注意



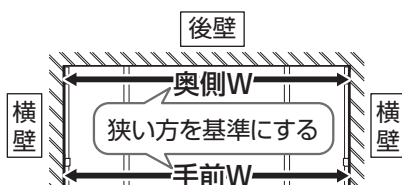
ケーブルクリップを必ず付ける

必ず守る

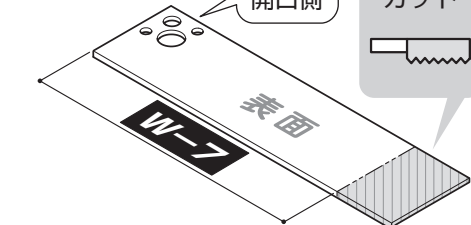
ジャバラホースがはずれ、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。

2 天板の加工

① W寸法測定

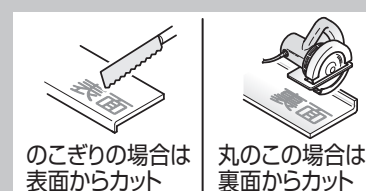


② 天板のカット

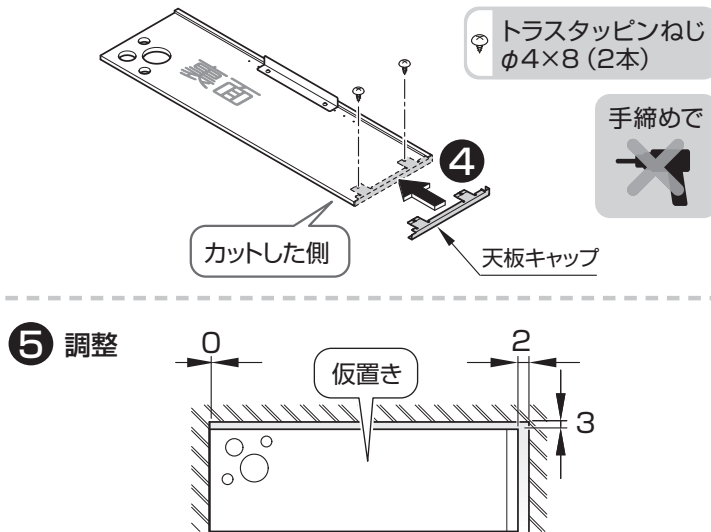
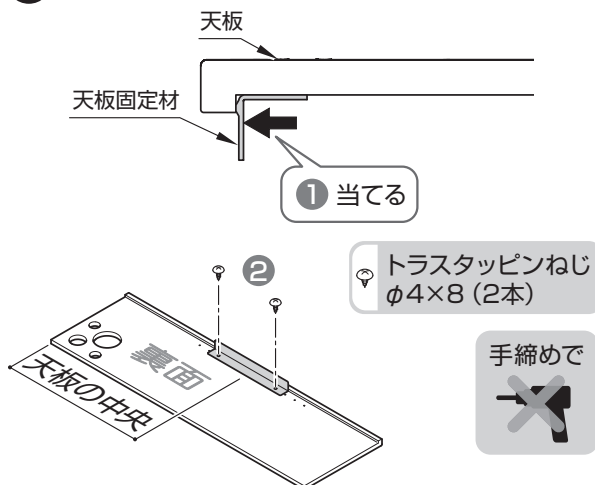


ポイント

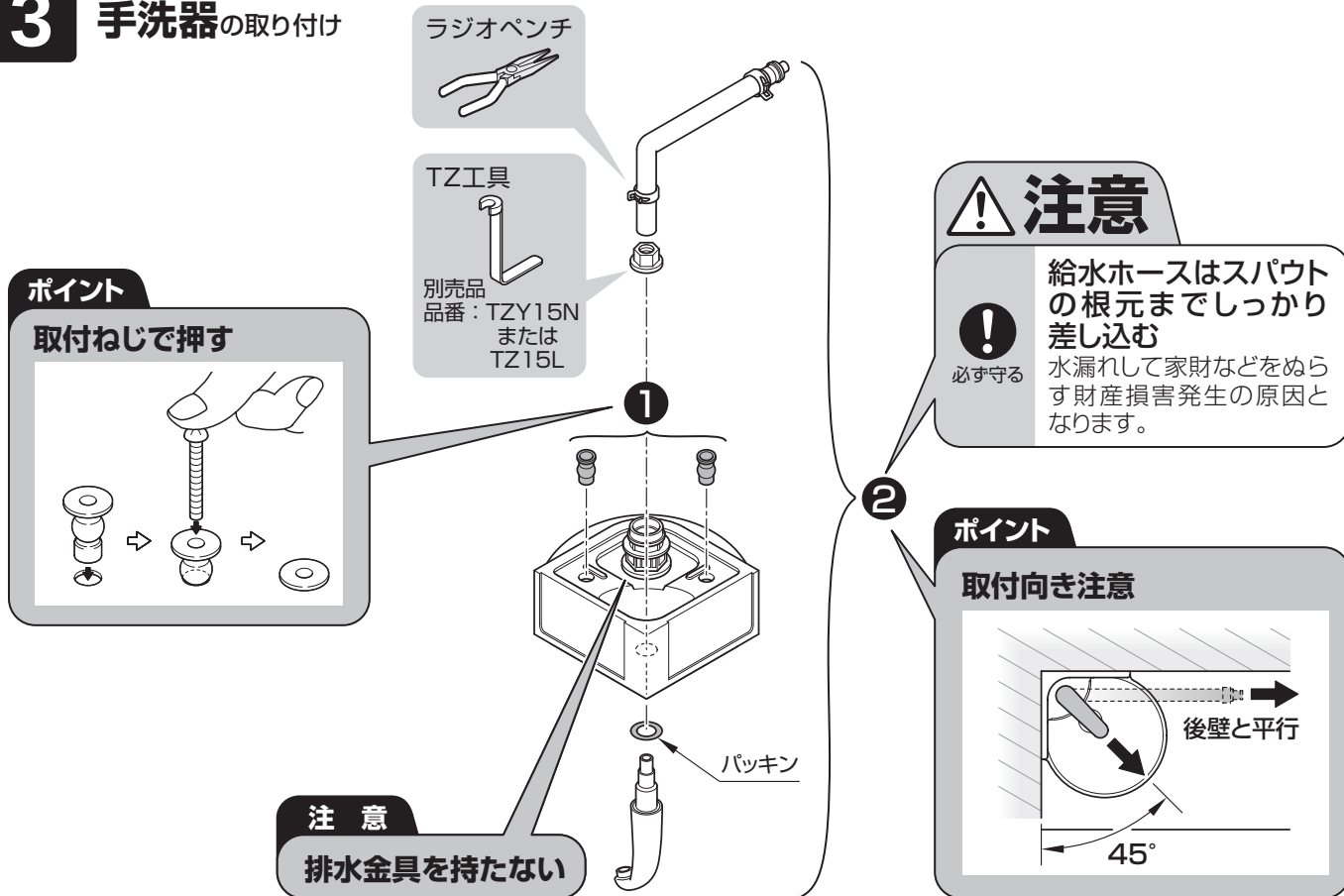
チッピングに注意!



③ 天板固定材の取り付け

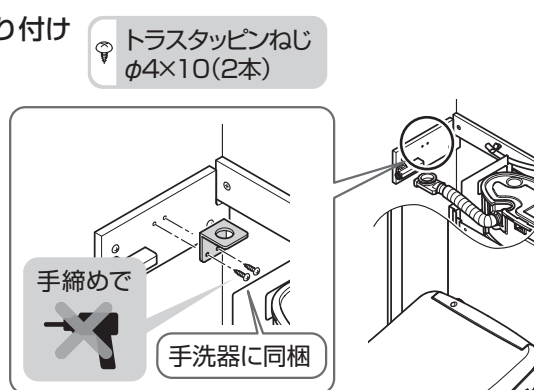
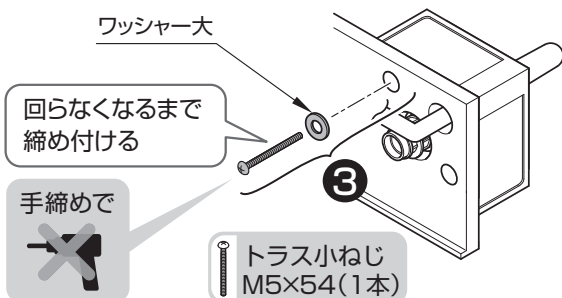


3 手洗器の取り付け

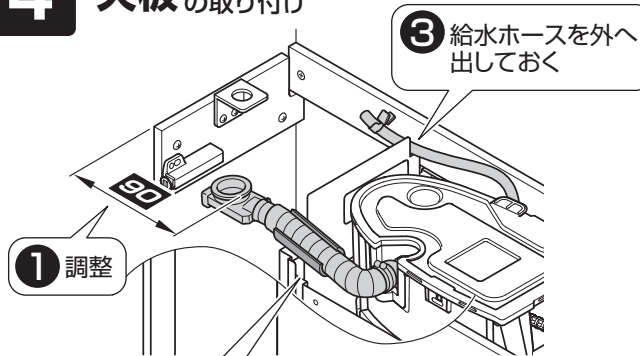


【手洗器ありの場合】

④ L型金具取り付け

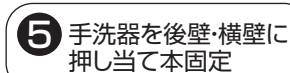


4 天板の取り付け



ポイント

間口にあわせて1~2個使用する



注意

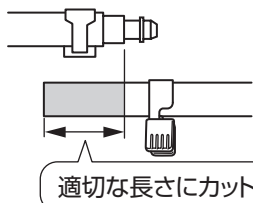
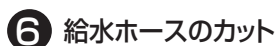
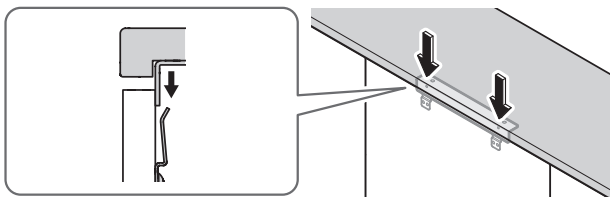
手洗器まわりにシール剤を塗布しない



トラス小ねじ
M5×54(1本)

ワッシャー小

前板に天板固定材を差し込む



注意

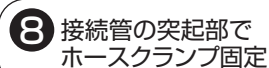


必ず守る

- ・切断面が垂直になるようにカットする
- ・接続後、確実に固定されていることを確認する

水漏れして家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。

90°



ポイント

給水ホースがたるまないようにする

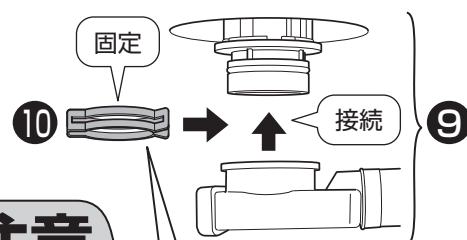
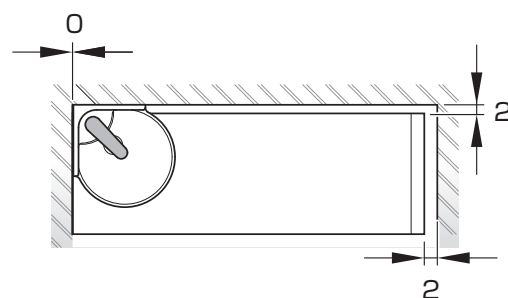


水抜方式の場合は必ず実施する

【タンクからの給水ホースが長い場合】

手洗器給水ホース接続部の接続代を確保してカットし、給水ホースがたるまないようにする

仕上げ状態 (目安)



注意

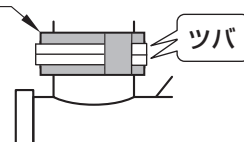


必ず守る

クイックファスナーの全周にツバが掛かっていることを確認する
クイックファスナーがスムーズに1回転することを確認する

水漏れして家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。

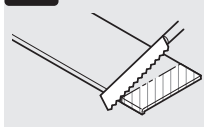
クイックファスナー



15-2. 天板 【手洗器なし】

「手洗器あり」の場合は、
P.50を参照してください。

1 天板の加工



▶P.53

2 天板の取り付け



▶P.53

3 ダンパーの取り付け



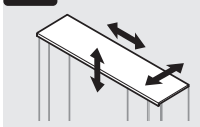
▶P.53

4 タンク上収納 底板の取り付け



▶P.54

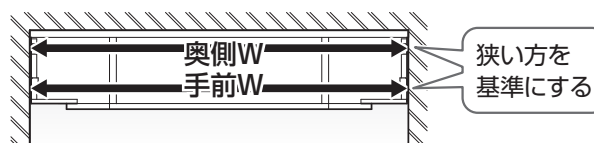
5 天板の調整



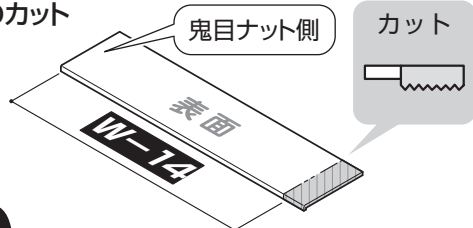
▶P.54

1 天板の加工

① W寸法測定



② 天板のカット

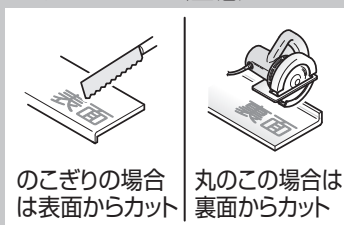


ポイント

鬼目ナット側は
カットしない

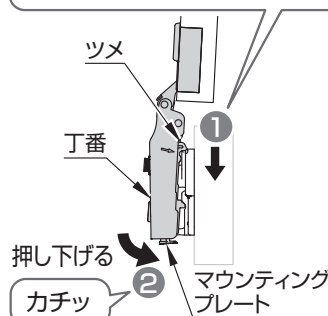


チッピングに注意!



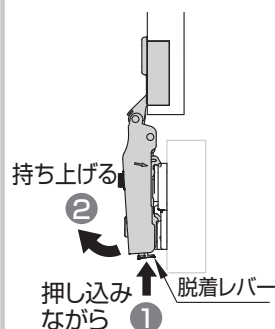
取り付けかた

マウンティングプレート先端
にツメを引っ掛ける

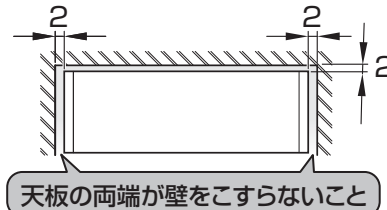


丁番本体がきちんと
マウンティングプレートに
装着されているか確認する

取り外しかた



③ 調整



トラスタッピンねじ
φ4×8 (左右計4本)

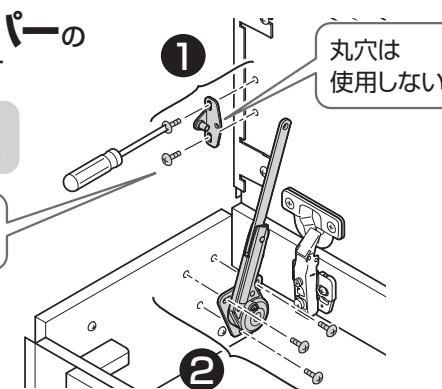
手締めで



3 ダンパーの 取り付け

トラス小ねじ
M4×8 (5本)

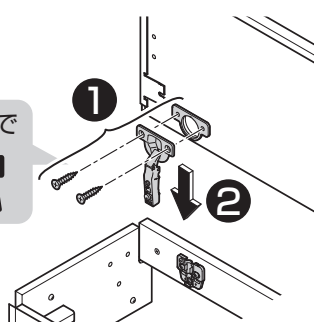
固定後ゆるみがないか確認



2 天板の取り付け

皿タッピンねじ
φ3.5×14
(左右計4本)

手締めで



トラス小ねじ
M4×5 (1本)

軸に穴をはめ込み固定

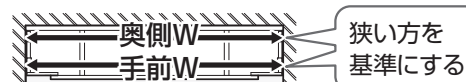
【軸に穴があわない場合】
小ねじをゆるめて位置を
調整する

③

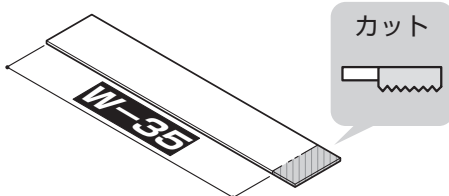
ねじ長さ5mm

4 タンク上収納底板の取り付け

① W寸法測定



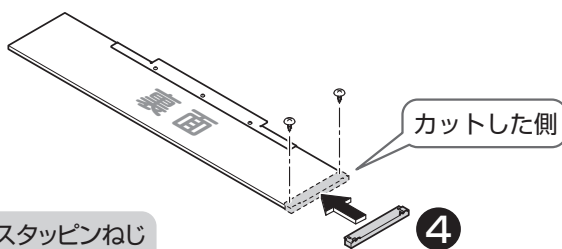
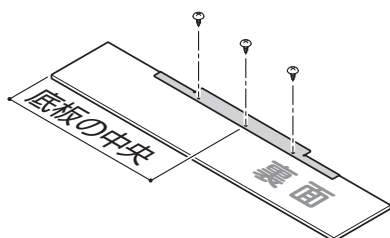
② タンク上収納底板のカット



③ 底板支持材の取り付け

トラスタッピンねじ
φ4×10 (3本)

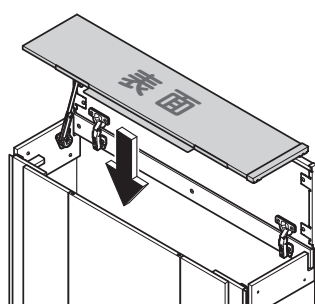
手締めで



トラスタッピンねじ
φ4×10 (2本)

④

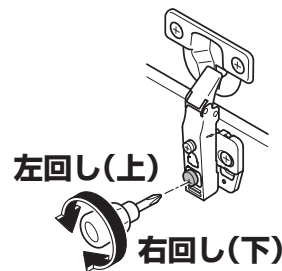
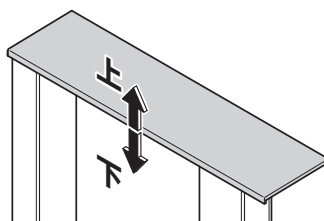
⑤ タンク上収納底板の取り付け



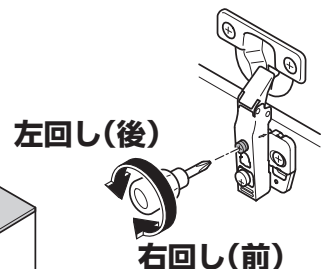
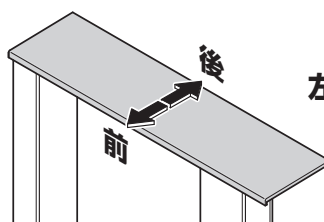
5 天板の調整

位置調整

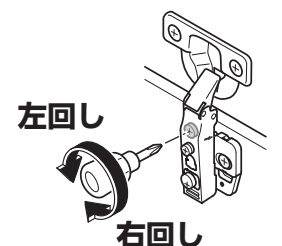
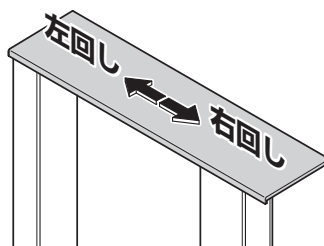
【上下】



【前後】



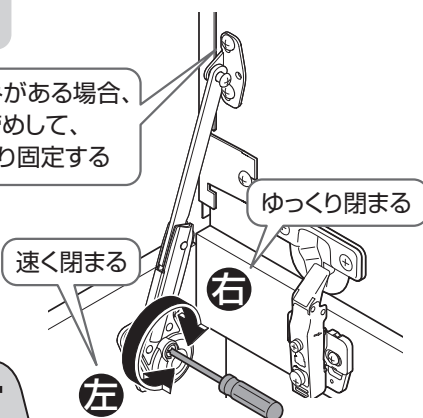
【左右】



閉まり速度調整

⊕ φ5以下

ゆるみがある場合、
増し締めして、
しっかり固定する



⚠ 注意

調整時に弱めすぎない
天板が速く閉まり、けがの原因となります。

❌ 禁止
分解、改造をしない
器具が破損し、けがの原因となります。

※速度調節部は、限度以上に回さないでください。
※温度によりダンパーの作用速度が変わることがありますが、
故障ではありません。

【お引渡し前に】
天板の調整を必ず行ってください。

16.リモコン

- ① リモコンの取り付け**
▶ ウォシュレット施工説明書

- ② リモコンの作動確認**
▶ P.46 **② 「便器洗浄の確認」** リモコン



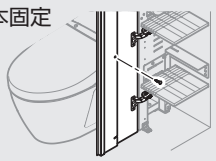
17.仕上げ

- 1** クッションの張り付け



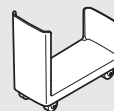
▶ P.55

- 2** 扉の本固定



▶ P.55

- 3** 引き出しラックの設置



▶ P.56

- 1** クッションの張り付け

ポイント

張付面は水拭きし、乾燥後張り付ける

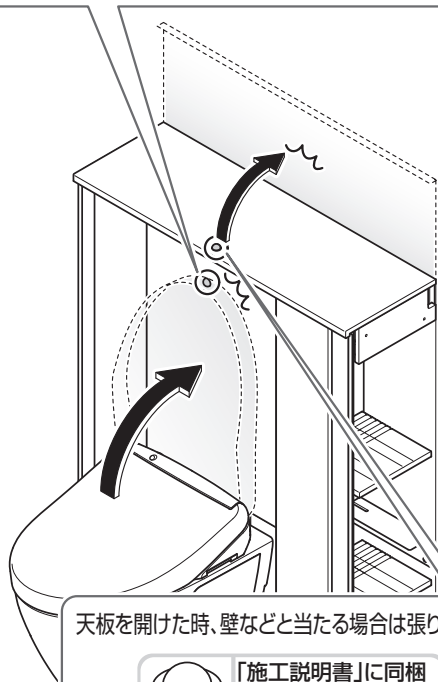
- 【手洗器なしタイプ】前板
【手洗器ありタイプ】天板前面



「ウォシュレット」に同梱
クッション

当てることを確認

前板



天板を開けた時、壁などと当たる場合は張り付ける

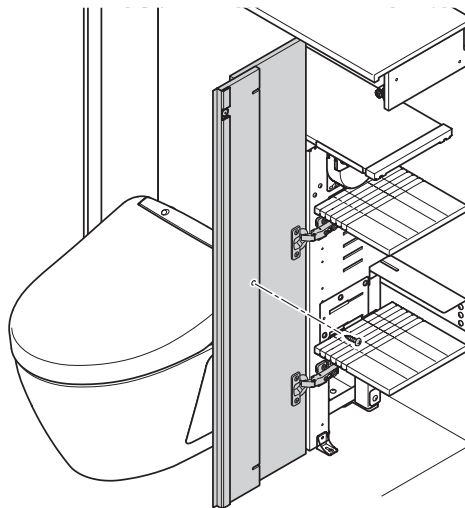


「施工説明書」に同梱
クッション

※お使いにならない場合は、取扱説明書
と一緒にお客様に渡してください。

- 2** 扉の本固定

トラスタッピンねじ
φ4×20 (1本)

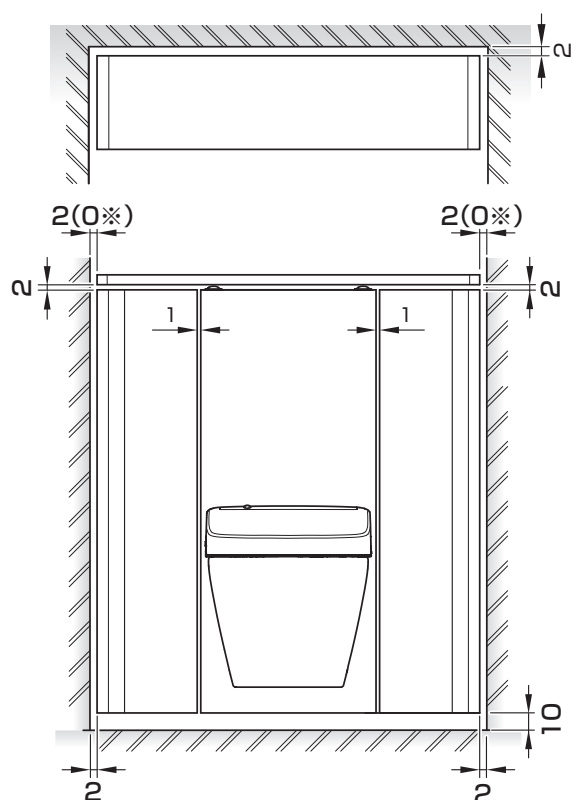


手締めで



- ☐ 扉の調整 ▶ P.44
☐ 天板の調整
手洗器なしの場合 ▶ P.54

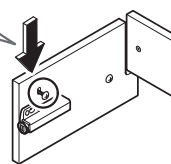
仕上げ状態（目安）



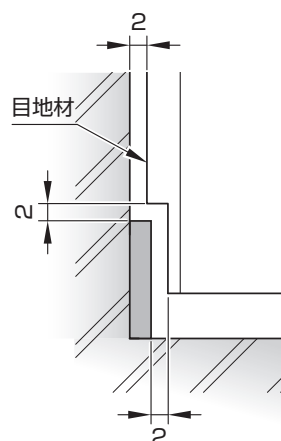
※手洗器ありの場合の手洗器側

【天板と壁側板が当たり2mmにならない場合】
ねじをゆるめて押し下げる

押し下げる

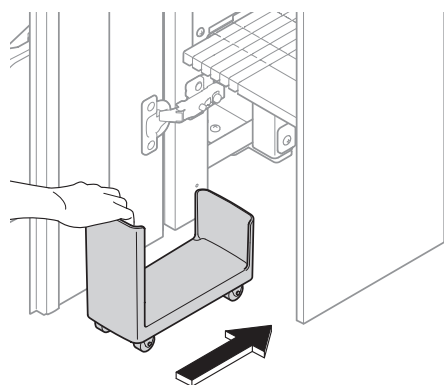


【幅木がある場合】



3 引き出しラック

大便器キャビネットの中に収納する



MEMO

MEMO

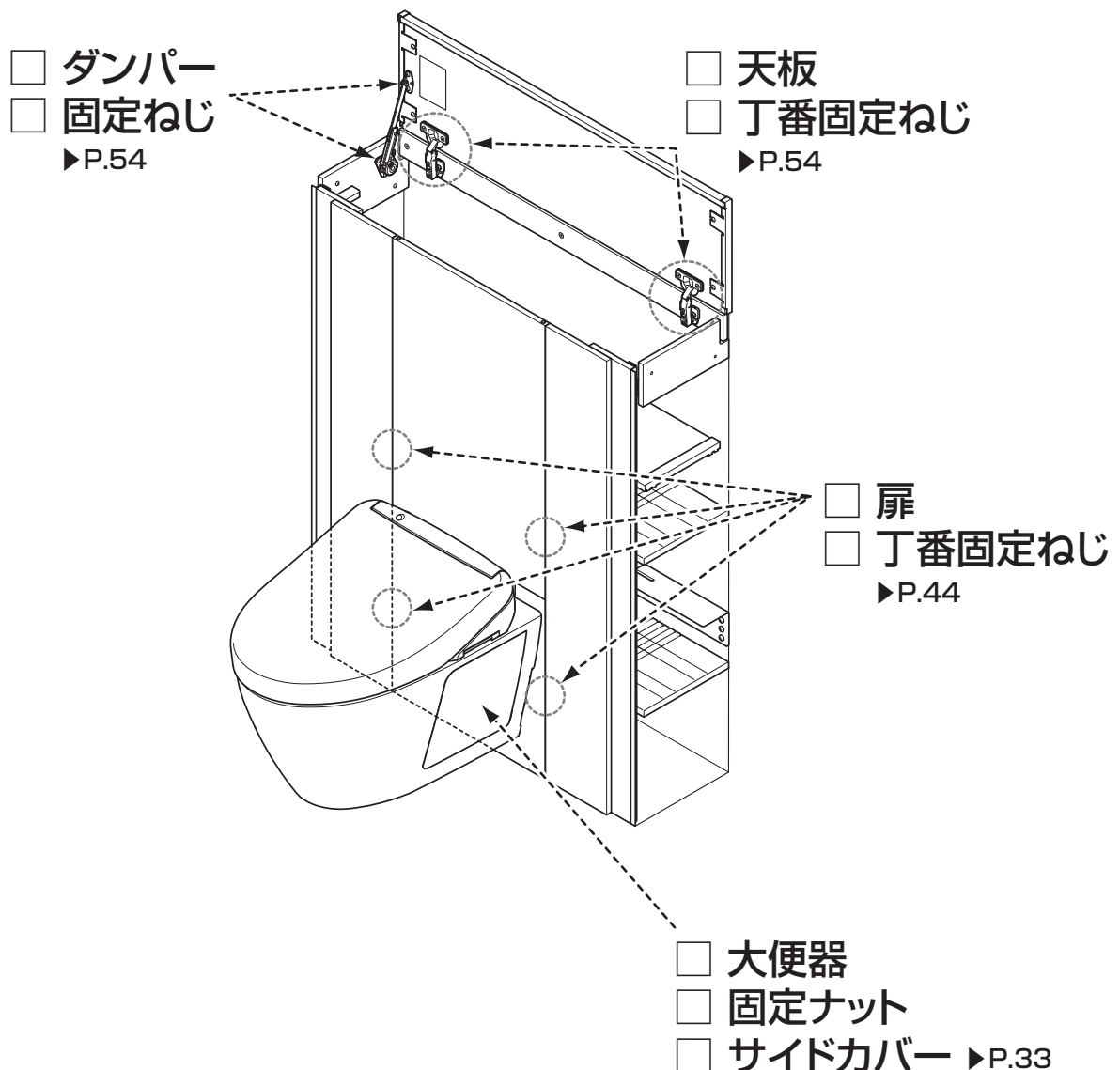
MEMO

MEMO

引渡し前の点検

お引渡し前に、必ず確認してください。

- ☐ 大便器や手洗器、配管類から水漏れなどありませんか？ ▶P.46
- ☐ フィルター付止水栓のフィルターは清掃しましたか？ ▶P.49
- ☐ 扉の目地材と壁が接触していませんか？ ▶P.43
- ☐ 扉の丁番はスムーズに開きますか？ ▶P.44
- ☐ やわらかフロアライトは正しく動作していますか？ ▶P.48
- ☐ 以下の箇所にゆるみ・ガタはありませんか？



工事店様へ

このたびはレストパルFを施工いただき、ありがとうございました。

UGX1138S

